

環境技術実証モデル事業参加エチレン処理技術実証委員会第2回（議事録要旨）

【日時】平成15年12月10日 午後4時から6時まで

【場所】第一本庁舎 33階特別会議室N3

【出席者（50音順、敬称略）】

検討委員 小淵委員、加藤委員、坂本委員

オブザーバー 岩崎参事研究員、徳永室長、進藤室長補佐

東京都環境局

東京都環境科学研究所 占部応用研究部長、辰市主任研究員、樋口研究員
（事務局）

環境改善部有害化学物質対策課 寺田課長、仲井係長、佐藤担当係長、伊藤

【検討事項】

- （1）技術実証試験計画書について
- （2）その他

【配布資料】

資料 - 1 技術実証試験計画書

資料 - 2 実証対象技術選定、非選定通知書

参考資料1 酸化工チレン処理技術 実証試験要領について

参考資料2 実証対象技術の選定について（東京都プレス資料）

参考資料3 実証対象技術の選定について（環境省プレス資料）

【議事内容】

- 1 「酸化工チレン処理技術実証試験要領」の安全性の確保について、参考資料1に基づき環境省より説明。
 - ・実装試験実施後の意見を踏まえ再度見直す。
- 2 各社の実証試験計画(案)について事務局より説明。
- 3 各社の実証試験計画(案)についての質疑
 - ・処理装置と滅菌器のシュミレーターとをつなぐ配管の設置位置について
 - ・処理装置の希釈方法について
 - ・活性炭を使用する機器の活性炭の破過について
 - ・処理装置の測定場所について
 - ・薬液を使用する機器の吸収した段階の液の揮散について
 - ・溶液内のEOの濃度の測定及びエチレングリコールの濃度について
 - ・触媒の寿命について
 - ・その他
- 4 次回の会議について
実証試験結果報告書(案)について検討を行う。 時期は、3月中旬を予定。